

波路・波路町・獅子崎地域実質化された京力農場プラン

市町村名	地域名 (該当集落名)	当初作成年月	更新年月
宮津市	宮津 波路、波路町、獅子崎	平成25年4月	令和2年3月

1 対象地区の現状

a 地区内の耕地面積	10.40 ha
b アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	8.80 ha
c 地区内における80歳以上の農業者の耕作面積の合計	0.65 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.00 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.65 ha
d 地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.20 ha
e 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.20 ha
(備考)	
dは、5年以内に引受意向のある面積	

2 対象地区の課題

課題
今後5年で規模縮小を見込む農業者の耕作面積が0.3haあるが、若手農家が0.2haの規模拡大を見込むなど、向こう5年は現状を維持できる見込み。 一方、今後5～10年の間では規模拡大を見込む農業者の耕作面積が0.1haあるものの、80歳以上の耕作者の耕作面積が3haまで増加し、担い手不足が懸念されるため、将来的には農地の共同管理などを検討する必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

3集落の農地利用は、耕作面積の拡大が見込まれる中核的担い手の久保添公哉と内方誠が担うほか、中核的担い手で引き受けられない農地が出てきた場合は、オペレーター式による共同管理を検討する。
